

講義名	日本語D（話す）			授業形態	
担当教員	西馬 薫	開講期・曜日・時限	前期 月曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

- ・エピソードを中心とした読み物教材を通して、キャリア形成に役立つ考え方や姿勢を学ぶ。
- ・聞き手に伝わる分かりやすい話し方、日本語の表現力を身につける。

到達目標

- ・ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーションを通して、聞き手に伝わる分かりやすい話し方ができるようになる。
- ・他の学生の意見を聞くことにより、多様な価値観を認めることができるようになる。
- ・自分自身のキャリアプランを思い描くことができるようになる。

提出課題

授業内に提示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

- ・各自口頭発表後、自己によるフィードバックを行い、次回授業時に教師からのフィードバックを行う。
- ・全員発表後、学生間でのフィードバック及び特に注意すべき点について教師からのフィードバックを行う。

評価の基準

発表A（25％）、発表B（30％）、提出物・課題（25％）、授業参加度（20％）による総合評価を行う。

履修にあたっての注意・助言他

- ・15分以上の遅刻3回で1回欠席とする。
- ・欠席は毎回とする。（3回以上欠席した場合は、単位を認定することができない）また、やむを得ず欠席する場合は、予めメールで連絡をすること。
- ・課題の提出期限を守ること。
- ・グループワークやペアワークを中心とした授業のため、主体的に取り組んでもらいたい。

教科書

・使用しない。

参考図書

・留学生と大学生のためのエピソードとタスクから描く私のキャリアプラン、	菅長理恵・中井穠子・渋谷博子・伊集院柳子	凡人社	1650	9784867460
・ピアで学ぶ大学生・留学生の日本語コミュニケーション、	大島弥生・大場理恵子・岩田夏穂・池田玲子	ひつじ書房	1500	9784894764

その他

授業内に資料を配付する。

授業計画

オリエンテーション、スケジュール、評価について、自分を伝える1
【予習内容】 シラバスから当日のテーマを確認し、場面に即した適切な表現方法を考えた上で講義に出席すること（60分）
【復習内容】 ニュース発表の下調べをしておくこと。また授業内での気づきを講義ノートにまとめ、授業内容の理解を深めること（180分）

自分を伝える2
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。配付資料を熟読し、当日のテーマに即した表現方法を考えた上で講義に出席すること（120分）
【復習内容】 ニュース発表を聞いて得た表現を講義ノートにまとめること。配付資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

発表A「勧める」1導入、準備
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。発表Aに備え、自身のテーマを考えておくこと（120分）
【復習内容】 ニュース発表を聞いて得た表現を講義ノートにまとめること。発表Aに備え、発表内容の準備をしておくこと（120分）

発表A「勧める」2
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。発表Aに際し、スライド及び発表内容を準備しておくこと（180分）
【復習内容】 それぞれの発表を聞いて得た表現や気づきを講義ノートにまとめること（60分）

発表A「勧める」3
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。発表Aに際し、スライド及び発表内容を準備しておくこと（180分）
【復習内容】 それぞれのニュース、発表を聞いて得た表現や気づきを講義ノートにまとめること（60分）

発表A「勧める」4
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。発表Aに際し、スライド及び発表内容を準備しておくこと（180分）
【復習内容】 それぞれのニュース、発表を聞いて得た表現や気づきを講義ノートにまとめること（60分）

発表A「勧める」5フィードバック
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。また自身の発表内容、態度等が適切なものであったかを振り返ること（100分）
【復習内容】 ニュース発表を聞いて得た表現や気づきを講義ノートにまとめること。また配付資料を復習し、授業内容の理解を深めること（140分）

講義 グループディスカッション1「異文化」
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。また配付資料を熟読し、当日のテーマに即した表現方法を考えた上で講義に出席すること（120分）
【復習内容】 ニュース発表を聞いて得た表現や授業内での気づきを講義ノートにまとめること。また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

講義 グループディスカッション2「メンバースhipとジョブ型」
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。また配付資料を熟読し、当日のテーマに即した表現方法を考えた上で講義に出席すること（120分）
【復習内容】 ニュース発表を聞いて得た表現や授業内での気づきを講義ノートにまとめること。また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

講義 グループディスカッション3「転職」
【予習内容】 適切なニュースを選び、発表の準備をすること。また配付資料を熟読し、当日のテーマに即した表現方法を考えた上で講義に出席すること（120分）
【復習内容】 ニュース発表を聞いて得た表現や授業内での気づきを講義ノートにまとめること。また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群で、学生同士が話し合う活動を通して、課題発見・解決能力を育て、他者との意見の違いが立場の違いを理解し、協力して物事を進めることができる人材を育成する科目である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

学生同士の対話の機会を多く設け、必要に応じて教師への質疑応答の時間を設ける。

実務経験の有無及び活用

備考